

応用倫理学

Applied Ethics

教授 宮島 光志 Mitsushi Miyajima

◆ 著書

- 1) 宮島光志. 再考 三木 清—現代への問いとして. 田中久文, 藤田正勝, 室井美千博編集. 京都. 昭和堂. 2019 Jul 30. 4「中間者の哲学」という課題—三木清と「環境」の問題; p. 66-83.
- 2) 宮島光志. 理想(703). 大橋容一郎, 合田正人, 宮島光志, 金正旭, 九鬼一人, 太田匡洋, 渡辺和典, 庄子綾. 千葉. 理想社. 2019 Oct 15. 文化と価値-ヴィンデルバントの遺産; p. 22-36.
- 3) 宮島光志. いまを生きるための倫理学. 盛永審一郎, 松島哲久, 小出泰士編集. 東京. 丸善出版. 2019 Nov 30. 1-10 なぜ多くの国で安楽死は認められていないのか? ; 2〈用語解説〉義務論; 5-9 高齢者福祉の危機をどう乗り越えるか? ; 5-12 拘束することは尊厳に反するのか? ; 6-11 死者の弔いに宗教は必要か? ; 7-16 家族は重荷か, 家族の絆とはなにか? ; p. 30-3, 106, 210-3, 218-9, 258-9, 304-5.

◆ 原著

- 1) 宮島光志. 三木清とアラン—幸福論の剽窃疑惑について. 北陸宗教文化(北陸宗教文化学会編). 2019 Mar 31; (32): 1-19.
- 2) 宮島光志. 高齢者の社会参加と地域社会の幸福度—フレイル予防の倫理的考察. 医学哲学 医学倫理 (日本医学哲学・倫理学会編). 2019 Sep 30; (37): 95-100.

◆ 総説

- 1) 宮島光志. [書評] マンフレッド・キューン著, 菅沢龍文・中澤武・山根雄一郎訳『カント伝』(春風社, 2017年). 日本カント研究 (日本カント協会編). 2019 Jul 30; (20): 139-41.

◆ 学会報告

- 1) 宮島光志. 三木清の「中間者の哲学」について—環境論からメディア論への展開 第1回名古屋哲学研究会日本思想史部会例会; 2019 May 11; 名古屋. (招待講演)
- 2) 宮島光志. 三木清と運命の問題—「中間者の哲学」の結節点として 第39回法政哲学会; 2019 May 25; 東京. (シンポジウム・ワークショップ パネル). (招待講演)
- 3) 宮島光志. 生命倫理学と“Integrity”理念—問題の見極めと日本的な展開に向けて 京都生命倫理研究会; 2019 Sep 28; 京都.
- 4) 宮島光志. 中間者の哲学からintegrityの倫理学へ—三木清の遺産を継承する試み 北陸宗教文化学会第26回学術大会; 2019 Oct 26; 金沢.
- 5) 宮島光志. 永井潜の『生命論』と大正期の思想界—「医学と哲学」の結節点と分岐点 第38回日本医学哲学・倫理学会年次大会; 2019 Nov 9-10; 橿原.

◆ その他

- 1) 宮島光志. 人生の四季—三木清の春夏秋冬. 2018年度西田幾多郎哲学講座; 2019 Mar 2; かほく. (招待講演)
- 2) 宮島光志. 医療倫理のグローバルな展開に向けて—integrity原則と地域包括ケア. 富山県泌尿器科医学会倫理講習会; 2019 Apr 25; 富山. (招待講演)
- 3) 宮島光志. 桑木厳翼のコスモポリタニズム—講演「カントの観たる日本」とその周辺. [東京大学文学部哲学科] シンポジウム: 桑木厳翼と『哲学雑誌』; 2019 Nov 16; 東京. (招待講演)
- 4) 宮島光志. 医療系委員(会)に必要な「3つのインテグリティ」. カメイクリニック2・認定再生医療等委員会・倫理講習会; 2019 Nov 21; 高岡. (招待講演)